












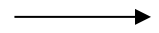

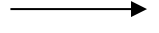

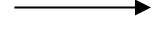
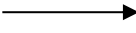
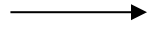




野菜の生育状況及び価格見通し（平成25年12月）について
（東京都中央卸売市場における主産県及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品目	現在の生育状況
根菜類 (だいこん、にんじん)	だいこんは、台風26号及びその後の曇雨天の影響により、 小ぶり傾向 。 にんじんは、台風26号の影響では場が冠水し、 病害拡大 。
葉茎菜類 (はくさい、キャベツ等)	台風26号及びその後の曇雨天の影響、最近の気温の低下により、 小玉傾向 。 レタス、はくさいは、台風26号等の多雨の影響で、 病害発生 。
果菜類 (きゅうり、なす等)	11月上旬にかけての曇天等の影響により、 着果不良 。 最近の気温低下により、 肥大遅れ 。
土物類 (ばれいしょ、さといも等)	生育は概ね順調。ただし、さといもは生育期（7月～8月）の少雨、たまねぎは生育期（6～7月）の少雨により 小玉傾向 。

品目	主産県 ※（ ）書きは 昨年12月の 入荷シェア。	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し (平年比)	
			12月前半	12月後半
だいこん	神奈川県(48%) 千葉県(42%)	・台風26号及びその後の曇雨天の影響により、小ぶり傾向になっていることから、 <u>出荷数量が平年を下回る</u> ため、 <u>価格は平年を上回る</u> 見込み。	↗	↗
にんじん	千葉県(78%) 埼玉県(6%)	・千葉県で、夏の高温・少雨等により、小ぶり傾向になっていることに加え、台風26号の影響では場が冠水し、病害の発生が拡大していることから、 <u>出荷数量が平年を下回る</u> ため、 <u>価格は平年を上回る</u> 見込み。	↗	↗
はくさい	茨城(95%)	・台風26号等の多雨の影響により、病害の発生が進行していることに加え、最近の気温の低下により小玉傾向となっていることから、 <u>出荷数量が平年を下回る</u> ため、 <u>価格は平年を上回る</u> 見込み。	↗	↗

キャベツ	愛知(55%) 千葉(25%)	<ul style="list-style-type: none"> ・台風26号及びその後の曇雨天に加え、最近の気温の低下により小玉傾向になっていることから、<u>前半は、出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> ・後半は、生育が回復し、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u> 		
ほうれんそう	群馬(41%) 千葉(17%)	<ul style="list-style-type: none"> ・台風26号及びその後の曇雨天に加え、最近の気温の低下により、細身傾向となっていることから、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> 		
ねぎ	千葉(23%) 茨城(17%)	<ul style="list-style-type: none"> ・台風26号等の多雨に伴い、土寄せ作業が遅れ、生育も遅れていたが、回復傾向にあることから、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u> ・ただし、気温の低下により鍋需要が高まれば、高値が続く可能性。 		
レタス	静岡(34%) 茨城(15%)	<ul style="list-style-type: none"> ・前半は、茨城県において台風26号等の多雨の影響により、病害の発生が進行していること、後半は後続産地の静岡県等において曇雨天等の影響により、生育が遅れていることから、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> 		
きゅうり	宮崎(41%) 千葉(19%)	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県において、11月上旬にかけての曇天等の影響により、着果不良となっていたが回復傾向にあることから、<u>前半は、出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u> ・後半は、宮崎県において最近の気温の低下により肥大遅れとなっていることから、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> 		

なす	高知(61%) 福岡(17%)	<ul style="list-style-type: none"> ・11月上旬にかけての曇天等の影響により、着果不良となっていた中で、最近の気温の低下により肥大遅れとなっていることから、前半は、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> ・後半は、着果が回復傾向にあり、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u> 		
トマト	熊本(47%) 愛知(20%)	<ul style="list-style-type: none"> ・11月中旬にかけての曇天等の影響により、着果不良となっていることから、前半は、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> ・後半は、着果が回復傾向にあり、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u> 		
ピーマン	茨城(28%) 宮崎(28%)	<ul style="list-style-type: none"> ・11月上旬にかけての曇天等の影響により、着果不良となっていた中で、最近の気温の低下により肥大遅れとなっていることから、前半は、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> ・後半は、着果が回復傾向にあり、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u> 		
ばれいしょ	北海道(81%) 長崎(18%)	<ul style="list-style-type: none"> ・収量は概ね平年並であり、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u> 		
さといも	埼玉(52%) 千葉(22%) 宮崎(6%)	<ul style="list-style-type: none"> ・主産地の埼玉県の出量は概ね平年並みであることから、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u> ・後半は、他産地で生育期の少雨により小玉傾向のため、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> 		
たまねぎ	北海道(96%)	<ul style="list-style-type: none"> ・生育期の少雨による小玉傾向のため、収量は平年を下回る見込みであり、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> ・ただし、海外からの輸入動向によっては、価格は平年並みになる見込み。 		

※ この資料の内容は、11月28日(木)に聞き取ったものである。